

クラウドファンディング「ヴァーチャル顕微鏡で病理標本をデジタル化して、世界へ学習提供する！」にご支援をくださった方々へお知らせです。

Pathos Tsutsumi project

pidport course NO	○をつけてください	プログラムの番号	プログラム名	スライド数	公開時期
Course 1		1	医学生用標本セット	200	
		2	病理専門医試験用標本セット	250	
		3	細胞診標本セット（一般）	250	
		4	日本に多い疾患	50	
		5	小児疾患	50	
Course 2		6	感染症	799	2023年11月
		7	細胞診・感染症	139	2023年11月
Course 3		8	消化器疾患	300	
		9	肝胆膵疾患	100	
Course 4		10	循環器疾患	50	
		11	呼吸器疾患	150	
		12	漿膜疾患	30	
course 5		13	婦人科疾患	250	
		14	腎・泌尿器・男性生殖器疾患	200	
Course 6		15	神経・筋疾患	200	
		16	骨軟部疾患	100	
Course 7		17	内分泌・代謝疾患	100	
		18	乳腺疾患	150	
Course 8		19	リンパ・血液疾患	200	
		20	縦隔疾患	50	
Course 9		21	頭頸部疾患	200	2023年12月
		22	眼疾患	50	2023年12月
Course 10		23	皮膚疾患	650	2023年12月

■お知らせ■Pid port のシステムのなかでは、23個のプログラムを10のコースに分散してアップしています。コースごとにアクセスキーがあります。今回構築のシステムではコース10に分類するしか方法がなかったので、10コースのなかに23個のプログラムを分散させました。アクセスキーはコースごとに違います。ご希望されるプログラムに○をつけた表をメール添付で返信してください。ご希望のプログラムの入っているコースのアクセスキーをそれぞれの方に返信メールでお伝えます。

<https://www.pathos223clinic.com/> に詳細が掲載されていますので、ご覧ください。